

## 総額約 6.2 億円の資金調達を行いました。

コンパクト風洞試験システム「Aero Optim」をはじめとした各種風洞実験装置の設計・開発・製造を手掛ける株式会社日本風洞製作所（代表取締役：ローン ジョシュア）は、2022年7月25日までに、第三者割当増資により計5社から総額約6.2億円の資金調達を実施しましたことをお知らせいたします。

調達しました資金は、主に Aero Optim シリーズの製造体制の強化、販売促進活動、さらなる製品の高性能化や用途開発のための研究開発費として使わせていただく予定です。

### Aero Optim について

日本風洞製作所が開発した、コンパクト風洞試験システムです。風洞試験装置は、整った気流を生み出し、空気抵抗や流れの観察をするために活躍する試験装置で、乗り物の開発やスポーツをはじめ、流体に関わる多くの分野で活用されています。しかし、従来型の風洞装置は大型・高価・高維持費・高い稼働率により、一部の大手メーカーや研究機関等しか使えないものでした。弊社は独自の技術開発により、この風洞装置をできるだけ小型・低価格化させることに成功し、「Aero Optim」と名付け、本年度より量産モデルの販売に着手いたしました。小型ながらある程度整った直進性の高い気流を生み出せることが特徴で、従来型風洞とも相関のあるデータを得ることができます。

最近では、主に自転車業界向けの測定システムを自社開発していることをはじめ、株式会社ニシヤマ様および大和製衡株式会社様と自動車用システムを共同開発・実用化したほか、ドローン向けの製品の開発に着手するなど、さらなる用途の拡大に注力しています。

### 株式会社日本風洞製作所について

風洞試験装置や、流体関連の実験機器の設計・開発・製造・解析などを手掛ける、2016年10月に創業した九州大学発のベンチャー企業です。従来、多くの人に手が届かなかった風洞試験を誰でも気軽にできる世の中を目指す「風洞の民主化」をスローガンに、コンパクト風洞試験システム「Aero Optim」をはじめとした製品開発・製造を手掛けています。本社 福岡県久留米市。社員数 15 名。